



昨年の会場風景

平成 25 年 6 月 3 日 (月)
あいち産業科学技術総合センター
瀬戸窯業技術センター 製品開発室
担当 寺井、宮田
電話 0561-21-2116、2117
愛知県産業労働部 産業科学技術課
管理・調整グループ
担当 加藤(久)、山口
内線 3389、3388
ダイヤルイン 052-954-6347

「陶&くらしのデザイン展 2013」を瀬戸^{せとぐら}蔵で開催します —あいち産業科学技術総合センターはじめ全国の試験研究機関が出展—

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターはじめ、陶磁器に関する全国の試験研究機関が取り組んだデザイン開発の成果や試作品を一堂に集めて公開展示する「陶&くらしのデザイン展^{*1}2013」の本展^{*2}を、7月4日(木)から10日(水)までの7日間、瀬戸蔵(瀬戸市)で開催します。

展示会では、陶磁器に関連する試作品やデザイン提案を中心に、食器やインテリア用品を展示します。当センターからは、愛知県奥三河地域の伝統芸能「花祭^{*3}」向けの土産品を始めとし、愛知ブランド企業^{*4}認定記念品、競技大会メダル^{*5}などの、当センターがデザイン・作製した陶磁器のほか、蓄光^{*6}高級加飾釉薬を施した陶磁器など、当センターの技術成果を利用した試作品も出展します。

また、今回の展示会が50周年であることから、これまでに展示された**全国の試験研究機関の代表的な作品の特別コーナー**も併設します。専門家はもとより、一般の方にも楽しんでいただける陶磁器産地ならではのイベントとなっていますので、ぜひご来場ください。

1 展示会の概要

(1) 名称

陶&くらしのデザイン展 2013

(2) 会期

平成 25 年 7 月 4 日 (木) から 7 月 10 日 (水) までの 7 日間
午前 10 時から午後 6 時まで(最終日は午後 4 時まで)

(3) 会場

瀬戸蔵(4階多目的ホール)
瀬戸市蔵所町1番地の1

(4) 入場料

無料

(5) 出展機関

陶磁器に関する全国の試験研究機関 (別掲)
及び 50 周年特別コーナー (別掲)

(6) 展示内容

陶磁器を中心としたインテリア・エクステリア用品などの試作品やデザイン提案（開発コンセプトや製品アイデア）など、全国の試験研究機関が独自に、あるいは地域の企業・業界と共同で開発した成果品を展示します。

人と環境にやさしいものづくりや地域ブランドの確立に向けた意識が高まりを見せる中、それぞれの産地が目指すべき技術課題やテーマに沿って開発に取り組んだ成果を展示します。

また、50周年特別コーナーでは、これまでに展示された全国の試験研究機関の代表的な作品や歴史を紹介します。

(7) 主催

陶&くらしのデザインコンソーシアム※7

(8) 共催

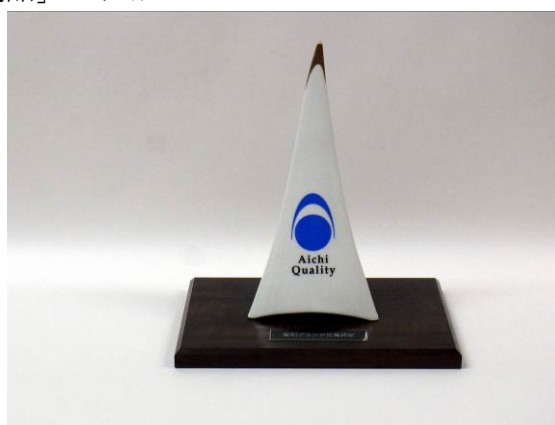
瀬戸市、瀬戸焼振興協会、瀬戸地域窯業技術協議会、
あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センター

2 あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターの出展内容

- ・「花祭の土産品」
- ・「愛知ブランド企業認定記念品」
- ・「競技大会メダル」
- ・「陶磁器用蓄光高級加飾釉薬を施した製品」 ほか



「花祭の土産品」



「愛知ブランド企業認定記念品」



「競技大会メダル」



「陶磁器用蓄光高級加飾釉薬を施した製品」

【参考】

○出展機関

- ・独立行政法人産業技術総合研究所サステナブルマテリアル研究部門
- ・茨城県工業技術センター窯業指導所「匠工房・笠間」
- ・岐阜県セラミックス研究所
- ・土岐市立陶磁器試験場・セラテクノ土岐
- ・瑞浪市窯業技術研究所
- ・あいち産業科学技術総合センター 瀬戸窯業技術センター
- ・三重県工業研究所 窯業研究室
- ・滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場
- ・京都市産業技術研究所
- ・長崎県窯業技術センター

○50周年記念特別コーナー出展予定機関

- ・独立行政法人産業技術総合研究所サステナブルマテリアル研究部門
- ・旭川市工芸センター
- ・茨城県工業技術センター窯業指導所「匠工房・笠間」
- ・岐阜県セラミックス研究所
- ・多治見市陶磁器意匠研究所
- ・土岐市立陶磁器試験場・セラテクノ土岐
- ・瑞浪市窯業技術研究所
- ・あいち産業科学技術総合センター 瀬戸窯業技術センター
- ・三重県工業研究所 窯業研究室
- ・福井県工業技術センター
- ・滋賀県工業技術総合センター 信楽窯業技術試験場
- ・京都市産業技術研究所
- ・岡山県工業技術センター
- ・愛媛県産業技術研究所 窯業技術センター
- ・長崎県窯業技術センター
- ・佐賀県窯業技術センター

【用語解説】

※1 陶&くらしのデザイン展

デザインや技術が人々の生活を潤すとともに、産業の活性化に寄与している姿を実感してもらうことを目的に開催されている展示会です。昭和39年に陶磁器試験研究機関作品展として発足し、その後、陶&くらしのデザイン展へと名称が変更になりました。今回は通算で50回目の開催となります。

※2 本展

陶&くらしのデザイン展は、本展と巡回展で構成されています。

本展は、その年の最初に開催される規模の大きなイベントです。本展が瀬戸で開催されるのは8年連続8回目です。

巡回展は、本展開催後に全国を巡回する展示会で、今回は7月、10月に次の窯業地を巡ります。

○京都展：平成25年7月31日(水)～8月3日(土) 10:00～17:00

場所：京都市産業技術研究所

○岐阜展：平成25年10月19日(土)～10月21日(月) 9:00～16:00

場所：セラミックパーク MINO

※3 花祭

奥三河地域で11月から1月にかけて行われる伝統的な祭りです。700年以上前から天竜川流域の愛知県内17ヶ所で伝承されてきており、国の重要無形民俗文化財第1号の指定を受けた、三河山間地域を代表する伝統芸能です。

※4 愛知ブランド企業

ものづくり王国と言われる愛知県では、県内製造業の実力を広く国内外にアピールし、愛知のものづくりを世界的ブランドへと展開するため、県内の優れたものづくり企業を「愛知ブランド企業」として認定しています。

※5 競技大会メダル

あいち障害者フライングディスク協会が年1回開催している「あいち障害者フライングディスク競技大会」のためのメダルです。

※6 蓄光(ちっこう)

蓄光とは、光を蓄えて発光する物質の性状です。身近な例としては、時計の文字盤や針に「夜光塗料」として利用されています。

※7 陶&くらしのデザインコンソーシアム

陶磁器、ガラス、金属、紙などの素材を活用した、くらしに関わる用品のデザインや製造技術に関する情報発信、技術交流を目的に、独立行政法人産業技術総合研究所が中心となって、全国の主な陶磁器産地の試験研究機関や業界団体が、平成17年に組織したコンソーシアム(共同事業体)で、デザイン展の開催や研究発表などを実施しています。

陶&くらしのデザインコンソーシアム事務局

独立行政法人 産業技術総合研究所 中部産学官連携センター

〒463-8560 名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞 2266-98

電話:052-736-7441 FAX:052-736-7403